

みつぎ広場 町の情報と文化の拠点

御調町の日々の暮らしをサポートする場として、目的がなくとも皆が立ち寄りたくなる、情報と文化の広場としての支所を提案します。

敷地の周辺との関係 御調町の中心・顔となる広場



御調の中心、交通の要に位置する御調支所。交通と商業の中心である「道の駅」、運動の拠点である「いきいき公園」に対し、日常の情報や文化を発信し、災害時に集まる場として「みつぎ広場」を位置づける。商業の広場、情報と文化の広場が向かい合い、イベント時に連動して利用されることで、交差点からも賑わいを感じられる。

- ・御調町の新しい顔となる、祭りや防災の広場
- ・広場の延長に屋根をかけた、皆の心のよりどころとなる愛らしい支所



イメージパース: 広場の一部に特徴的な屋根をかけ支所とする。広場全体が支所へのアプローチとなっている。備蓄倉庫や水場、屋外キッチンが広場の居場所のきっかけとなる。

広場の使い方 日常時も災害時も自然と皆が集まる場所



「みつぎ広場」は、緑やベンチのある憩いの場とすることで、日常時には近隣の方々や子育て支援センターの子どもたち、高校生などがくつろげる空間となる。広場と支所に日常的に通うことで、災害時も自然と皆が集まりたくなる場所となる。道路と広場の境界を明確にすることで、複雑な車動線を整理する。

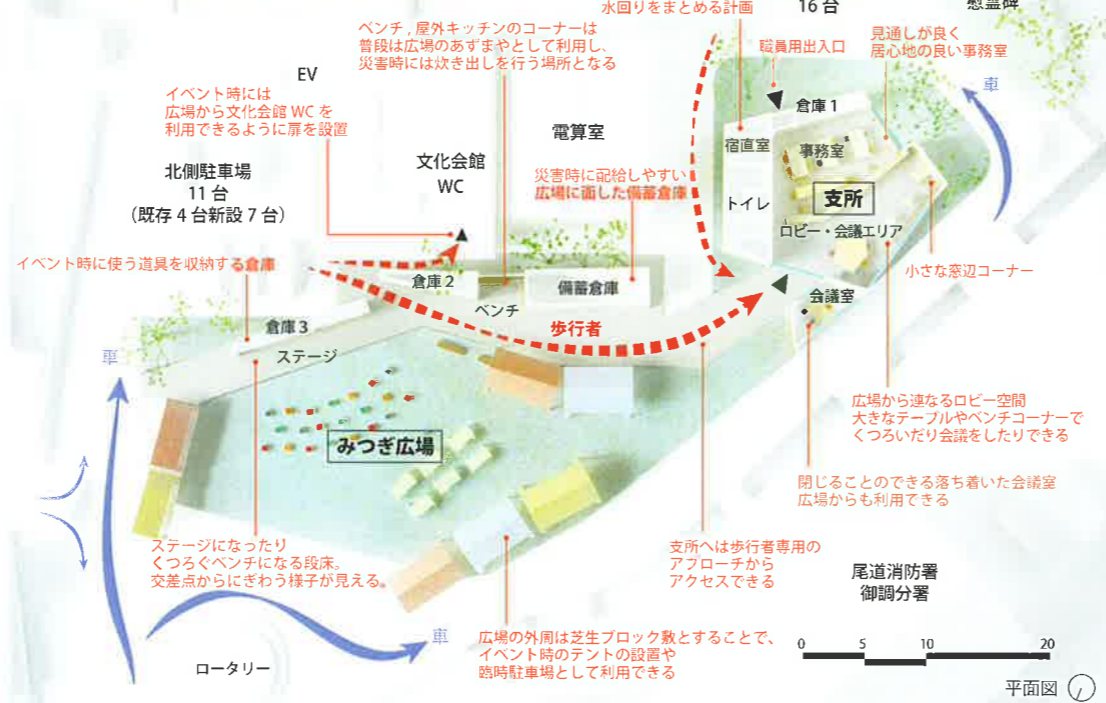


敷地全体が災害時の拠点として機能するよう広場と支所を一体的に計画する。備蓄倉庫を支所内に設けるのではなく「みつぎ広場」に面して設けることで、災害時の迅速・有効な対応が可能となる。



広場には、備蓄倉庫、屋外キッチン、水場、ポータブル発電機などを設置することで、災害時はもちろん「ふれあい秋祭り」等のイベント時にも利用しやすい計画とする。

広場と支所の利用イメージ 広場と連続的に使われる支所



空間のイメージ 大きな屋根のかかったおおらかな内部空間



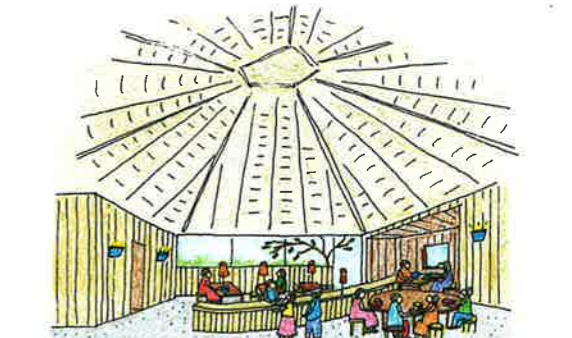
「みつぎ広場」の壁内にはベンチがあり、皆でおしゃべりしたりくつろいだり出来る。



広場に備蓄倉庫や屋外キッチンが面することで、災害時には扉を開け放ち、広場と一体的に対応出来る。



通りに面して町に開かれたミーティングルーム。打ち合わせや教室で町の人が気軽に使いたくなるスペース。



大きな屋根の下に皆で集まる支所。閉じる部屋はボリュームとして屋根外に出すことで、シンプルで力強いワンルーム空間とする。

人々の活動が町の新しい顔となる



多数の建物が集まって出来る複雑な景観を整え、御調の新しい顔をつくっていく広場。通りからも特徴的な屋根が見え、支所の場所を示す。

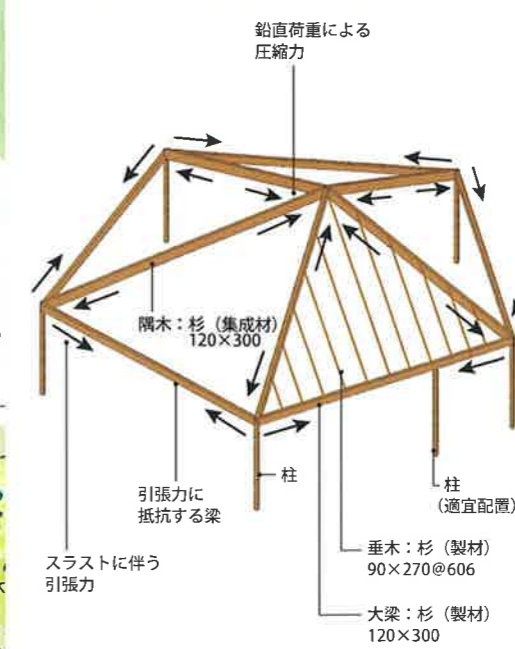
防災対策

広場と支所、倉庫を一体的に使用する防災計画



構造計画

五角錐の山型架構屋根

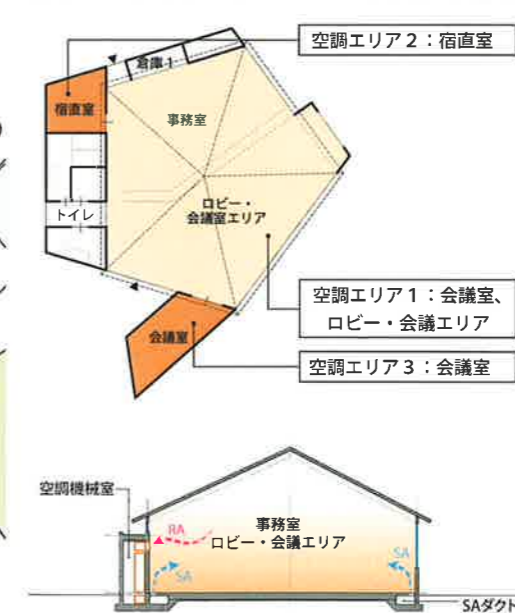


10m 超の無柱空間となるロビー・事務室は五角錐の山型架構で屋根を構成する。スラストに伴って生じる引っ張り力に対して、梁及び接合部を適切に設計することで在来工法で施工可能な計画とし、施工性・経済性に配慮する。

- ・構造種別は木造とする。製材スパンを超える隅木は杉集成材とし、それ以外の構造部材は 6m 以下の製材で構成することで躯体費の削減を図る。
- ・耐震要素は合板耐震壁とし、十分な壁量を確保する。ロビー・会議エリアについては建物周囲に耐震壁をバランスよく配置し十分な耐震性を確保する。
- ・木材を積極的に活用することで CO₂ の固定化を図り地球環境への負荷を低減する。

設備計画

部屋の運用に合わせた適切な設備計画



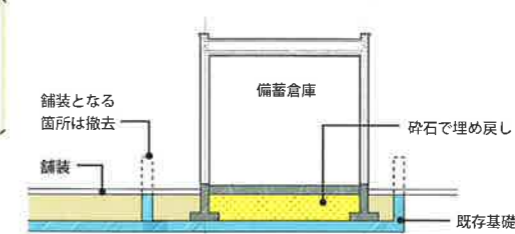
ロビー・事務室エリア、会議室、宿直室を空調エリアとし、パッケージ式空冷ヒートポンプエアコンを採用します。部屋の大きさ、使用時間の違いを考慮し、各部屋にあった空調機を選定することで、個別運転、ランニングコストの削減を行います。

また屋外機も個別式とすることで、故障時の影響を部分的なものに抑え、同時に、機器更新のし易さにも配慮します。

ロビー・事務室エリアについてはペリメーター部に吹き出し口を設けることで温度ムラの少ない快適な居住環境を実現します。

解体計画

既存躯体を残す解体計画



旧庁舎の一階スラブ下に設備用のピット等がある場合、解体時にそれら基礎を残すことを検討します。既存基礎を捨てコンクリートとして利用し、その上に新たに基礎を建てることで、全て撤去・埋め戻しを行う場合と比較し撤去費用の削減を目指します。

共に考える

町の未来をともに考える

設計にあたっては、町の皆さんと話し合い、町にふさわしい広場の使い方、支所の在り方を考えていきます。設計のプロセスを通して、建築だけでなく町のこれからの未来を、皆さんとともに考え、育てていきます。